

～平成 30 年度 教員研修会や活動報告会、減災教育フォーラムに参加した助成校の先生方から～
ご意見や全国の学校へメッセージ

- プログラムに参加し、全国の防災教育に取り組んでいる先生方と直接話をする事で、自校の取組を振り返りつつ、熱い思いに触れ、意識向上につながりました。
- 防災教育に携わる全国の先生方と共に学び、情報を共有できるとも実のある研修です。
- 防災教育がなぜ必要なのか実感できるプログラムです。全国の先生との交流で見方、考え方が広がります。
- 減災教育は、すべての学校に必要不可欠だと思います。本プログラムに応募することは、必ず御校のためになると思います。是非、一緒にやってみましょう！！
- 助成金だけでなく、「百聞は一見に如かず」で実際に被災地に赴いての研修、全国各地の小中高等の取り組みを知ることができる、素晴らしいプログラムなので、ぜひ応募してください。
- 防災教育、何から始めてよいかわからない先生こそ、ぜひ参加を。
- 見方が変わる！参加したことにより、これまで感じていた情報とは違い、幅広い視点で減災教育を考えることができる。参加させていただいたことは大きな財産となりました。
- このプログラムは助成金だけでなく、研修会、報告会と教員を育ててくれます。
- 話では分かっている、実際のもを見ると何かを感じると思います。また、同じ目標を持った全国の教員とネットワークを築けるチャンスとなります。
- 行ってみないとわからない、現地から学ぶこと、自分の身体、心で感じることは大きく、防災教育の視点が広がります。被災された方の生の声、思いをぜひ触れて、感じてください。全国の実践を学ぶと、自校がすべきことが見えてきます。
- 津波の被害については、テレビ等の映像で見ると、現地で見るとは全く感じ方が違います。南海トラフに備えて、被災されたことのない地域の方は、ぜひ自分の目で見て、現地の教訓などを聞いてほしいです。
- まず、何かを始めることが大切。何かを始めるための助成金は非常に有難かった。研修会に参加して自校に戻って感じたことは、被災地を実際に見て学んだ人と、そうでない人では、防災教育への意識、考え方が天と地ほどの差があるということです。
- 9月の研修会は、スケジュールはハードですが、研修内容は濃く、とても素晴らしいプログラムです。参加する価値があります。ぜひ参加を！！
- ここまで本気度の高い研修は初めてでした。防災教育に取り組もうとしたとき、これ以上背中を押してくれる研修はありません。あとは、あなたの気持ち次第です。